

南越前町立 今庄小学校校舎棟

所在地：福井県南条郡南越前町今庄28-10-1
 建築面積：4,675m²（全体）
 延床面積：校舎棟／3,286m²
 構造・規模：校舎棟／混構造（1階RC造、2階木造）地上2階建
 設計：（株）石本建築事務所
 施工：校舎棟／五洋・木原・大和JV
 工期：平成17年8月～平成19年8月



1階は「子どもたちのまち」、2階は「子どもたちの家」をコンセプトに、今庄宿を連想する小さなまちのような学校。照明は今庄宿にあかりが灯る暖かなイメージを創出

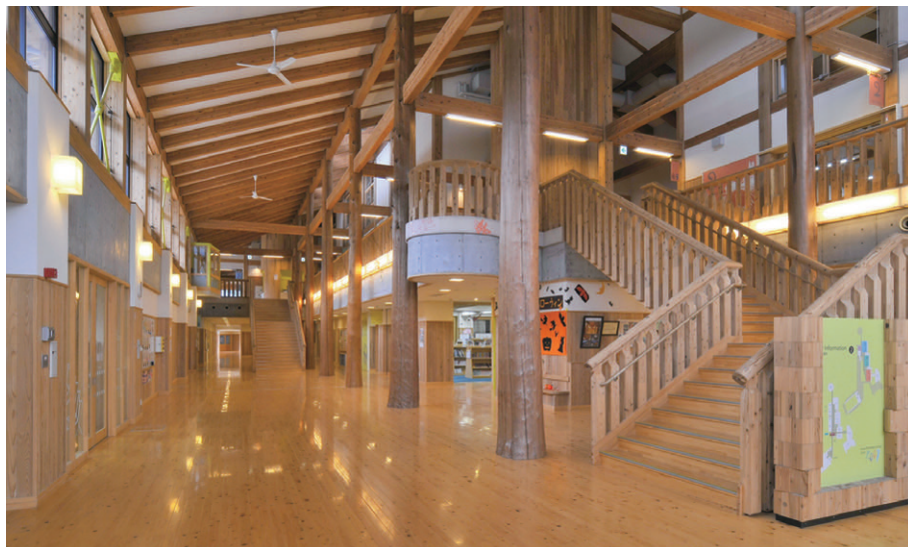
「小さな子どもたちのまち」をコンセプトとした空間構成で、町有林の杉材で建てた安らぎを与える校舎

校舎棟は、「小さなまちのような学校」をコンセプトとし、1階ひろば（今庄ホール）を中心にまち（特別教室・管理諸室）が広がり、2階は子どもたちの家（普通教室）とみ立てて計画されています。外観は、森林で囲まれた周囲の自然との調和を意識すると共に、伝統ある今庄宿の町並みを連想する趣きのある越前瓦葺き屋根を採用。2階吹抜けの今庄ホールには、町有林の杉を長さ10～12m、太さ50cmの磨き丸太、そのほかは集成材を構造体として使用し、潤いと安らぎを与える木造の学校が形成されています。

伝統ある今庄宿にあかりが灯る家族団らんをイメージした和やかな照明

照明においても、今庄にあかりが灯る家族団らんをイメージした和やかな雰囲気づくりを配慮。特に今庄ホールは、屋根のあるひろばを表現するため、器具の存在感をなくし、かつ鉛直面照度を高めて明るさを助長するよう壁面器具の上下配光特性を活用。夕方にバスを待つ子どもたちが本を読めるレベルの照度が確保されています。壁面器具は32WHf蛍光灯上下配光和風調カバー付とFHT42W上下配光ブラケット、下り天井面にはFHP23W×2ミニスクエア器具（いずれも電球色）を採用しています。

メディア教室（図書室・コンピュータ室）の照明は、32WHf蛍光灯2灯用埋込器具OAルーバ付を採用。目の負担を軽減する一方、照度センサを用い、初期照度補正制御及び昼光利用制御で省エネを図っています。職員室の照明は、32WHf蛍光灯2灯用埋込器具OAルーバ付を採用。夜間にもテスト採点で細かい業務を長時間行うため、十分な照度を確保しつつ、パソコンへの映り込みを防止し、目の負担を軽減しています。また、昼間は授業に伴って離席率が高いため、照度センサ＋人感センサを採用し、初期照度補正制御、昼光利用制御のほかに、人が居ない時は25パーセントの減光制御で省エネを図っています。



今庄ホールの照明 空間を広く見せるように上下配光器具を中心に採用。鉛直面照度を高め、明るさを助長



メディア教室・コンピュータ室の照明
32WHf2灯用埋込器具OAルーバ付調光形を採用



メディア教室・図書室の照明
コンピュータ室と同様器具で目の負担を軽減しつつ省エネ



アトリエの照明 32WHf2灯用薄形直付器具を採用



32WHf2灯用埋込器具OAルーバ付を採用し、照度センサ＋人感センサとの連動で減光制御し、省エネを図っている職員室

主な照明器具一覧				
設置場所	器具名	形名	台数	ランプ
室内	埋込器具（OAルーバ付）	FHR-42800K-PD	68	32WHf蛍光灯×2
	笠なし器具	FHT-42007	66	32WHf蛍光灯×2
	埋込器具（ミニスクエア）	FHR-22711N-PN9	32	23Wコンパクト形蛍光灯×2
	直付器具	FHT-42404N-PK9	75	32WHf蛍光灯×2